

## 【秋田県美郷町】

### 校務DX計画

教職員の校務の効率化と負担軽減を図り、教育の質の向上を目的として、秋田県と県内市町村によるフルクラウド型の秋田県小中学校等統合型校務支援システムの共同調達・共同利用に参加し、令和6年度に同システムを構築している。

本町は、「GIGAスクール構想の下での校務の情報化に関する専門家会議」の提言や「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」による自己点検の結果等を踏まえつつ、このシステムの構築完了後、令和7年度4月から利用開始することとしており、システムの活用において、保護者連絡システムでの欠席等情報とのデータ連携により、手入力作業の大幅な削減に取り組むほか、学習者用端末においては学習振り返り支援ツールを利用し、そのデータを校務支援システムに連携させることにより、校務系・学習系データの統合と可視化による業務の高度化を図る。

また、同システムの利活用による紙ベースの業務の見直しや、FAXでのやり取り・押印の見直しを推進するほか、多要素認証等の強固なアクセス制御を前提としたセキュリティ対策の下、パブリッククラウド上のシステム活用により、ロケーションフリーでの柔軟な働き方の実現を目指していく。

教育委員会と学校との事務に関するDX推進については、同システムのパブリッククラウドを利用したペーパーレス化並びに文書の重複となるような鑑文書の省略等を推進していく。各学校への通知や調査については、現在、自治体と各学校のネットワークが分離されているため課題が残っているが、教職員の負担軽減に資する環境整備を続けていく。